

令和元年度 第1回 学校関係者評価委員会 記録

- 1 日 時 令和元年6月4日(火) 10:30~12:00
- 2 場 所 本校会議室
- 3 出席者 堂之下(信)委員(PTA会長代理), 堂之下(浩)委員(阿久根市役所), 石川委員(阿久根まちなの駅), 岩田委員(阿久根警察署), 校長, 教頭(欠席), 事務長, 教務・生徒指導・進路・保健各主任, 総合学科主任, 農場長, 記録1~3学年主任(合計16名)
- 4 会 順
 - (1) 開会のことば
 - (2) 校長あいさつ
 - (3) 学校から
 - ア 学校の概要・昨年度の実績
 - イ 昨年度の活動状況(昨年度の取組と実績)
 - ウ 教務部・生徒指導部・進路指導部・保健部・農場部から資料等による説明
 - (4) 評価委員からの意見
 - ア 堂之下(信) ~最先端の農業機械研修を地域の農業従事者にも参加させてほしい。需要はある。開かれた学校づくりにもなるのではないか。
 - イ 堂之下(浩) ~3年A組シリーズなどの地域と連携した商品開発に取り組んでほしい。以前は「あいさつ日本一」というスローガンがあったと聞いている。作ってみてはどうか。台湾との交流など今後も継続していきたい。今年は台湾からの受け入れへの協力をお願いしたい。
 - ウ 石川 ~ドローン操作の資格取得に取り組んでみてはどうか。就職に生かせるのではないか。就職について。1例として, 新規事業を考えている事業所と立ち上げから連携して就職へとつなげていくのはどうか。事業所のヒアリングを積極的に行ってほしい。Uターンしてきた人材の把握はできないか。阿久根市は人材不足。→回答: 簡単にはできないが, 協力できることはしたい。就職先を選ぶ観点は何か。→回答: ネームバリュー・待遇
 - エ 岩田 ~警察希望者はいるか。
 - (5) 信頼される学校作りのための委員会およびいじめ防止対策委員会
学校側より資料の説明
 - (6) 評価委員からの意見
 - ア 堂之下(信) ~いじめに対して鶴翔高校はしっかり対応している。今後も風通しのいい組織であってほしい。
 - エ 岩田 ~地域で問題行動のある生徒は把握していない。今後も連携していきたい。出水・川崎の事件があり, 通学マップを作成してもらっている。
 - (7) 閉会のことば